

仲間と一緒に
県北地域で教員を目指そう！

地域教育専修

教育学部

Faculty
of
Education

少子高齢化と人口減少等の教育課題・地域課題を抱える岡山県北の学校現場と地域に対応し、**地域学校協働**の観点から学校と地域を活性化するために、**学校教育を取り巻く多様な人々との連携・協働**を実現して地域社会に貢献できる教員を目指します。



1回生



2回生



3・4回生

地域教育専修 4年間の流れ

地域に根ざした教職実践を通して、地域とともに成長し続けることの出来る力を身につける

1年次

- 地域学校協働研究Ⅰ
→各ホームタウンの教育委員会の方による地域の教育の特色や課題についての講義
- 地域学校協働フィードワーク
→12市町村各ホームタウンを訪問
- ホームタウン決定
→2年次以降から始まる授業実習を行うエリアとなるホームタウンの決定

2年次

- 地域学校協働研究Ⅱ
→実習でのアクティブスタディの振り返り
- 地域学校協働アクティブスタディ
→ホームタウンにおいて教員として教壇に立って指導

ホームタウンとは？

- 4年間を通して教育実習を行うエリアのこと
- 主に2年次以降からホームタウンでの活動が始まる

3年次

- 地域学校協働研究Ⅲ
→卒業に向けたゼミ（各教科との連携）
- ホームタウン教育実習Ⅲ
（ホームタウン主免許実習）
→自分の専攻する科目や職種を活かして、ホームタウンでより実績的な実習を行う

4年次

- 卒業研究
- ホームタウン教職実践実習
- ホームタウン教職実践インターンシップ
→今までの実習を活かして、ホームタウンで教育現場で実際に働き、そこでの経験をもとに更に実践力を磨く



地域教育専修
の仲間になりませんか？
そして
岡山県北地域を
一緒に盛り上げましょう！

